

GORILLA EFO

GORILLA EFO簡易設定マニュアル

この資料には、弊社に単独所有権がある企業秘密および極秘情報が含まれています。
弊社の明確な同意を得ずに、その全部または一部を使用、複製、コピー、公表、伝達することはできません。

1.設定全体の流れ	P.2
2.ログイン	P.3
3.フォーム追加	P.5
4.ソース取り込み	P.7
5.入力条件登録	P.10
6.入力支援機能	P.14
6-1.ガイドナビゲーション	P.15
6-2.住所自動入力	P.20
6-3.ふりがな自動入力	P.24
6-4.入力モード自動変換	P.26
6-5.半角・全角自動変換	P.27
6-6.リアルタイムアラート	P.28
6-7.エラー時背景色	P.30
6-8.メアドサジェスト	P.32
6-9.スマホキーボード変換	P.33
7.プレビューでの動作確認	P.34
8.タグの発行	P.35
9.ステータスの変更	P.37

1.設定全体の流れ

①ログイン

- 「EFOログイン」ページにて、「アカウントID」「ログインID」「パスワード」を入力し、管理画面にログインします。
- ※ 「アカウントID」「ログインID」「パスワード」は契約時に弊社よりお送りしているメールに記載しております。

②基本情報の登録

- 「フォーム一覧」ページから「フォーム追加」を選択します。
- 「基本情報登録」ページにて、必要情報を入力の上、フォームの基本情報を登録します。

③ソースの取り込み

- 「基本情報登録」にて基本情報の登録後、「ソース取り込み」ページに移動します。
- 対象となるフォームのURLとソースを入力の上、「取り込み可能か確認」を押下します。
- 「ソースを更新」を押下し、「入力判定条件」の設定へ進みます。

④入力判定条件 入力支援機能の設定

- 「入力判定条件」 - 管理画面上での名称とエラー表示条件を設定します。
- 「入力支援機能」 - どの機能を使用するか選択し、その後、各機能ごとに詳細設定を行います。

⑤本番更新、タグ貼り付け

- 入力支援機能のON・OFF、ログ取得の停止・取得中を選択し、「本番更新」を選択します。
- ダッシュボードページ内、フォーム基本情報から、「タグの確認」を選択します。
 - 入力画面・完了画面それぞれに貼り付けるタグが表示されます。
 - 表示されたタグをお客様のフォームのHTMLに貼り付けてください。
 - テスト環境（テストサイト）でのタグの動作確認を行いたい場合、「テスト環境用タグを表示」を選択し、表示されたタグをフォームのHTMLに貼り付け、動作確認を行なってください。

以上で設定は完了です。
本番フォームに実際にアクセスし、入力補助機能が反映されているかご確認ください。

ログイン

①

ログインID testacc

パスワード

Remember Me

ログイン  ②

①アカウント発行のメールにてお送りしたアカウント情報を入力

②ログインボタンを押下

※Remember Meのチェックボックスにチェックを入れるとログイン情報をブラウザに保存します。

サイト一覧

全フォーム表示

🖥️ テストサイト
- テストアカウント

フォーム一覧

フォーム追加

フォーム名

ステータス

更新日

ログイン後【フォーム一覧画面】に移動します。
【フォーム追加】ボタンを押してEFOを適用するフォームを追加します。

1 基本情報登録 2 入力判定条件登録 3 利用機能選択 4 機能の詳細設定 5 タグ発行・貼付 6 導入完了

フォームについて

サイト **必須** テストサイト

フォーム名 必須 テストフォーム ← フォームの名前を入力する。

フォーム種別 **必須** その他

アクセス可能な端末 **必須** すべての端末（アクセス制限なし）

サイト：フォームを追加するサイトを選択します。

サイトが複数ある場合は適切なサイトを選択してください。

フォーム名：フォーム名を入力します。

例) 決済画面 会員登録など

フォーム種別：フォームの種別を選択します。

基本的にはその他で問題ございません。

アクセス可能な端末：スマホを選択することで設定できる機能を制限します。

ページについて

※送信時メッセージ機能をOFFにすると、ユーザビリティを損なう可能性があります。
その場合はリアルタイムアラートか、エラー時背景色の機能有効を推奨します。

ページ数 2画面

ページごとの設定 **必須**

入力画面1

入力画面1

入力支援機能

利用する
 利用しない

送信時メッセージ機能

利用する 利用しない

完了画面

入力画面2を追加

EFOについて

レポート除外IPアドレス

レポートから除外したいIPアドレスを、改行して入力してください。

次へ▶

ページについて：入力画面を増やす場合は、【入力画面2を追加】を押して追加可能です。
レポート除外IPアドレス：レポートから除外するIPアドレスを入力します。
入力が完了したら【次へ】を押して下さい。

✓ フォームを登録しました。



入力画面1 のソース取り込みを実施します。

ページURL **必須**

例：http://sample.com/form . . .

ソース **必須**

- URLから読み込み
- HTMLソースを貼り付け

例：<html> . . .

ページURLにフォームのURLを入れて【取り込み可能か確認】ボタンを押します。



ソースは取り込み可能です。

ソースを更新し、項目の設定に進んで下さい。
なお、項目に関する差分は以下の通りです。

追加される項目

text 項目: 氏名 が新規に追加されます。
text 項目: フリガナ が新規に追加されます。
text 項目: 郵便番号 が新規に追加されます。
select 項目: 都道府県 が新規に追加されます。
text 項目: 市区町村以降 が新規に追加されます。
text 項目: メールアドレス が新規に追加されます。
text 項目: お電話番号 が新規に追加されます。
radio 項目: 性別 が新規に追加されます。
checkbox 項目: ご希望サービス[] が新規に追加されます。
textarea 項目: お問い合わせ が新規に追加されます。

← EFOが認識した項目が取り込まれます。

ソースを更新

正常にソースが取り込まれた場合【追加された項目】が表示されます。
取り込まれる項目を確認して【ソースを更新】を押して下さい。

1 基本情報登録 2 入力判定条件登録 3 利用機能選択 4 機能の詳細設定 5 タグ発行・貼付 6 導入完了

入力画面1 のソース取り込みを実施します。

ページURL **必須**

ソース **必須**

- URLから読み込み
- HTMLソースを貼り付け

```
<script src= "assets/js/module.js" type="text/javascript"></script>
</body>
</html>
```

取り込み可能か確認

フォームが読み込めない場合は【URLから読み込み】から【HTMLソースを貼り付け】に変更し、下部のテキストエリアにHTMLソースを貼り付けて取り込みを行ってください。

項目一覧

- 氏名
- フリガナ
- 郵便番号
- 都道府県
- 市区町村以降
- メールアドレス
- お電話番号
- 性別
- ご希望サービス[]
- お問い合わせ

1 基本情報登録

2 入力判定条件登録

3 利用機能選択

4 機能の詳細設定

5 タグ発行・貼付

6 導入完了

> プレビュー

NAME属性 氏名

項目タイプ text

項目名 **任意**

必須/任意 **必須** 必須

任意

必須判定オプション

ソースを更新すると、項目の設定画面へ移動します。
画面左の【項目一覧】が取り込んだ項目一覧で、右側が設定画面になります。

必須項目の動作をご確認下さい

必須	氏名	例) 山田 太郎
必須	フリガナ	例) ヤマダ タロウ
必須	郵便番号	例) 100-0001

実際にどの項目が読み込まれているかは画面上部の【プレビュー】をクリックすることで、どの項目を編集しているかを確認することが可能です。

NAME属性 氏名

項目タイプ text

項目名 **任意** 例) 氏名

必須/任意 **必須** 必須
 任意
 必須判定オプション

入力形式 **任意** 未選択

文字数 **任意** 文字以上 文字以内
指定しない場合は空白または0をご入力ください

禁止文字列 **任意** 禁止文字列を縦線(|)区切りで入力

項目名：任意に項目名をつけることが可能です。

必須/任意：項目が必須か任意かを選択します。

フォームの必須に合わせてください。

入力形式：項目の入力形式を選択します。

例) 名前→未選択 メールアドレス→メールアドレス 電話番号→半角数字 等

文字数：項目に入力する文字数に制限をかけれます。

文字数が足りない、オーバーした場合EFO側でエラーがある項目として認識します。

禁止文字列：EFO側で特定の文字が入力された場合、エラーがある項目として設定できます。



一番下にある【保存】ボタンをおして次の項目に進みます。
すべての項目の設定が終わるまで進めます。

利用機能の選択

利用する入力支援機能を選択してください。

機能名	概要	利用
ガイドナビゲーション	ユーザーにフォーム入力の進行状況をナビゲートするダイアログ	<input type="checkbox"/> ON
サブミットブロック	入力まで送信をブロックする画像を表示	<input type="checkbox"/> ON
離脱ブロック	離脱しようとするメッセージを表示し、操作ミスによる離脱を防止	<input type="checkbox"/> ON
住所自動入力	郵便番号からその後の住所を自動入力	<input type="checkbox"/> ON
ふりがな自動入力	任意の項目のフリガナを自動表示	<input type="checkbox"/> ON
初期項目フォーカス	最初の項目に自動でカーソル	<input type="checkbox"/> ON
入力モード自動変換	最適な入力モードに自動切替	<input type="checkbox"/> ON
半角・全角自動変換	英数字を自動で全角・半角に変換	<input type="checkbox"/> ON

すべての項目の設定が完了すると、入力支援機能の選択画面へ移動します。
【ON】にチェックを入れることで利用する機能を選択できます。

6.入力支援機能



利用機能の選択

利用する入力支援機能を選択してください。

機能名	概要	利用
ガイドナビゲーション	ユーザーにフォーム入力の進行状況をナビゲートするダイアログ	<input checked="" type="checkbox"/> ON
サブミットブロック	入力まで送信をブロックする画像を表示	<input type="checkbox"/> ON
離脱ブロック	離脱しようとするときメッセージを表示し、操作ミスによる離脱を防止	<input type="checkbox"/> ON
住所自動入力	郵便番号からその後の住所を自動入力	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ふりがな自動入力	任意の項目のフリガナを自動表示	<input checked="" type="checkbox"/> ON
初期項目フォーカス	最初の項目に自動でカーソル	<input type="checkbox"/> ON
入力モード自動変換	最適な入力モードに自動切替	<input checked="" type="checkbox"/> ON
半角・全角自動変換	英数字を自動で全角・半角に変換	<input checked="" type="checkbox"/> ON
リアルタイムアラート	ユーザーが入力ミスをしたらリアルタイムにお知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> ON
入力形式事前指示	入力開始時に入力にあたっての注意ポイントを明示	<input type="checkbox"/> ON
入力成功サイン	入力の成功を項目ごとに明示	<input type="checkbox"/> ON
エラー時背景色	必須項目を強調して明示	<input checked="" type="checkbox"/> ON
入力時背景色	入力中の項目の背景色を変え強調	<input type="checkbox"/> ON
初期表示文言	項目上に入力サンプルを例示	<input type="checkbox"/> ON
メアドサジェスト	よく使われるドメイン候補を表示	<input checked="" type="checkbox"/> ON
送信ボタンデザイン	送信ボタンのデザインを変更	<input type="checkbox"/> ON
スマホキーボード変換	入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を切り替え	<input checked="" type="checkbox"/> ON

本マニュアルでは下記機能を選択しております。
機能選択後【保存して次へ】をクリックしてください。

- ガイドナビゲーション
- 住所自動入力
- ふりがな自動入力
- 入力モード自動変換
- 半角・全角自動変換
- リアルタイムアラート
- エラー時背景色
- メアドサジェスト
- スマホキーボード変換

ガイド機能

残り項目数カウント表示のデザインや表示内容を設定できます。

設定所要時間：約5分

利用オプション **必須**

- フォーム内の要素として表示
- フォーム外にボックスとして表示

※ボックス表示の場合、スマートフォンでは小さく表示され、テキストが読みづらくなる可能性があります。

- スマートフォンでは表示しない

表示位置 **必須**

ガイドのデザインを変更できます。

横位置

画面の 右から ▼ px

縦位置

画面の 上から ▼ px

表示オプション

- ドラッグ可能にする
- ページ上に固定表示する
- 表示開始位置を指定

利用オプション：【フォーム内の要素として表示】には埋め込む要素指定が必要なため、
利用オプションを【フォーム外にボックス表示】を選択します。

表示位置：画面の上下左右から何px離して表示するかを指定します。

フォーム個別に調整は必要ですが、

おおよそ左右から10px上下から100pxに設定するといい感じに表示されます。

表示オプションは【ドラッグ可能にする】と【ページ上に固定表示する】を選択します。

※ピクセルとは、デジタル画像の最小単位のことを指します。デジタル画像（ラスター画像）を限界まで拡大すると、1つ1つの点で構成されています。点を英訳するとドットですが、このドットに色情報を追加したものがピクセルです。デジタルカメラの性能を表現するのに、よく画素数という指標が使われます。この時に使用される「画素」というのが「ピクセル」を指しています。

デザイン **必須** ガイドをページ上のどの位置に、どのように表示するかを設定できます。

文字色

#31708f

枠線の色

#bce8f1

背景色

#d9edf7

不透明度

100% ▼

画像

画像を使用しない

アイコン画像を選択

ガイドナビゲーションの変更可能です。
色の場所をクリックするとカラーパレットが表示されます。

入力中テキスト **必須**

必須項目に入力の上、送信ボタンを押して下さい。
入力が必要な項目は、残り<#>件です。

HTMLタグが利用できます。必須項目の合計数は「<#total>」で、残り数は「<#>」、入力進行率は「<#%>」で表示できます。

文字揃え

左揃え ▼

書式

標準 ▼

文字サイズ

12px ▼

※CSSの知識がある方向けの設定項目です。

フォント指定

完了時テキスト **必須**

入力内容を確認の上、[確認]ボタンを押して下さい。

HTMLタグが利用できます。必須項目の合計数は「<#total>」で、残り数は「<#>」、入力進行率は「<#%>」で表示できます。

文字揃え

左揃え ▼

書式

標準 ▼

文字サイズ

12px ▼

※CSSの知識がある方向けの設定項目です。

フォント指定

【入力中テキスト】及び【完了時テキスト】を編集できます。
【フォント指定】にチェックを入れることで、CSSを追記することが可能です。

項目数カウントの編集

任意

このページの項目数は**2**個です

郵便番号の上3桁と下4桁、メールアドレスの@前後など、入力欄が複数に分かれている項目を統合することが可能です。

項目のカウント単位を編集

項目カウント単位の編集

現在、このページの項目数は**9**個です

まとめて1個としてカウントさせたい項目同士をドラッグ&ドロップで統合してください。

氏名

フリガナ

郵便番号

都道府県

市区町村以降

キャンセル

この内容で登録

項目数カウントの編集から、複数の項目のカウントを1つとすることが可能です。
ドラッグ&ドロップで項目を結合できます。
また、分ける場合は最下部に空欄がございますので、
空欄までドラッグ&ドロップすることで分けることができます。

住所自動入力機能

郵便番号から住所を自動入力します。

設定所要時間：約3分

住所自動入力 1

郵便番号の入力欄 **必須**

フォーム内の郵便番号入力欄を選択して下さい。

上3桁+下4桁の2つで構成

7桁の入力欄1つで構成

上3桁の項目 ▾

+

下4桁の項目 ▾

下4桁の項目に自動的にカーソルを移動する

住所自動入力 1

郵便番号の入力欄 **必須**

フォーム内の郵便番号入力欄を選択して下さい。

上3桁+下4桁の2つで構成

7桁の入力欄1つで構成

郵便番号欄の項目名 ▾

郵便番号の入力欄：郵便番号の項目の構成を選択します。

構成を選択後、郵便番号を入力する項目をプルダウンから選択します。

住所自動入力 1

郵便番号の入力欄 **必須**

フォーム内の郵便番号入力欄を選択して下さい。

- 上3桁+下4桁の2つで構成
- 7桁の入力欄1つで構成

郵便番号 ▼

住所の出力先 **必須**

複数の情報を1つの項目へ出力することも可能です。

漢字出力

都道府県: 都道府県 ▼

市区町村: 市区町村以降 ▼

町域: 市区町村以降 ▼

丁目番地・ビル名: 市区町村以降 ▼

カナ出力

カナを自動出力する

郵便番号から住所の情報を出力する項目を選択します。

住所の出力先 **必須**

複数の情報を1つの項目へ出力することも可能です。

漢字出力

都道府県: 出力しない ▼

市区町村: 出力しない ▼

町域 出力しない ▼

丁目番地・ビル名 出力しない ▼

カナ出力

カナを自動出力する

都道府県: 出力しない ▼

市区町村: 出力しない ▼

町域 出力しない ▼

丁目番地・ビル名 出力しない ▼

カナ出力にチェックを入れることで、フリガナを出力することも可能です。

出力するタイミング **必須** 入力した瞬間
 指定要素のクリック時

出力時の動作 **任意** 出力先項目にカーソルを移動する

住所候補の表示 **任意** 入力途中で住所の候補一覧を表示

出力するタイミング：住所を出力するタイミングを選択できます。

出力時の動作：住所の出力時にカーソルを自動で移動させます。

住所候補の表示：チェックを入れることで、郵便番号入力中に候補を表示します。

ふりがな自動入力機能

設定所要時間：約1分

ふりがなを自動的に入力します。

ふりがなの自動入力 1 **必須**

取得元の項目に入力したふりがな情報を、出力先の項目に表示します。

ふりがなの取得元

氏名 ▼

出力形式

ひらがな

カタカナ

ふりがなの出力先

氏名 ▼

さらにふりがなの自動入力設定を追加するには、下記の追加ボタンを押して下さい。

さらに自動入力設定を追加する

ふりがなの自動入力1：ふりがなの取得元と出力先を選択します。

6-3.ふりがな自動入力機能

ふりがなの自動入力 1 **必須** 取得元の項目に入力したふりがな情報を、出力先の項目に表示します。

ふりがなの取得元

出力形式 ひらがな カタカナ

ふりがなの出力先

ふりがなの自動入力 2 **必須** 取得元の項目に入力したふりがな情報を、出力先の項目に表示します。

ふりがなの取得元

出力形式 ひらがな カタカナ

ふりがなの出力先

複数のふりがな出力先が必要な場合は【さらに自動入力設定を追加する】をクリックすることで増やせます。

6-4.入力モード自動変換

入力モード自動変換

項目にフォーカスした際、入力モードを自動的に切替可能です。

設定所要時間：約1分

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	入力形式	変換形式。
氏名	未定義	<input type="radio"/> 設定しない <input checked="" type="radio"/> 日本語入力 <input type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
フリガナ	全角カナ	<input type="radio"/> 設定しない <input checked="" type="radio"/> 日本語入力 <input type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
郵便番号	半角数字または- (マイナス)	<input type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 日本語入力 <input checked="" type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
市区町村以降	未定義	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 日本語入力 <input type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
メールアドレス	メールアドレス	<input type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 日本語入力 <input checked="" type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
お電話番号	半角数字または- (マイナス)	<input type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 日本語入力 <input checked="" type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)
お問い合わせ	未定義	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 日本語入力 <input type="radio"/> 英数字入力 <input type="radio"/> 英数字入力(モード変更不可)

IEとFirefoxでのみ有効になる機能です。
項目の入力形式に合わせて変換形式を設定してください。

半角・全角自動変換

設定所要時間：約1分

入力内容を自動的に全角か半角のいずれかに変換します。

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	入力形式	変換形式。
氏名	未定義	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
フリガナ	全角カナ	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
郵便番号	半角数字または-（マイナス）	<input type="radio"/> 設定しない <input checked="" type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
市区町村以降	未定義	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
メールアドレス	メールアドレス	<input type="radio"/> 設定しない <input checked="" type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
お電話番号	半角数字または-（マイナス）	<input type="radio"/> 設定しない <input checked="" type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換
お問い合わせ	未定義	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 全角→半角に変換 <input type="radio"/> 半角→全角に変換

半角全角を自動で変換する機能です。

メールアドレスや電話番号等、どちらかの入力が入力されている項目に適用します。

リアルタイム・アラート

入力エラーをその場で判定しアラートメッセージを表示します。

設定所要時間：約5分

デザイン **必須** エラーメッセージのデザインを変更できます。

文字色

#D10A0A

枠線の色

#F1BCBC

背景色

#F7D9DD

不透明度

100%

スタイル

文字揃え

左揃え

書式

標準

文字サイズ

12px

※CSSの知識がある方向けの設定項目です。

フォント指定

表示オプション **任意**

HTML内にインライン表示する

ドラッグ可能にする

表示時間を指定

デザイン：リアルタイムアラートの表示色を変更できます。

表示オプション

- ・HTML内にインライン表示する：項目の下にテキストでインライン表示します。
- ・ドラッグ可能にする：フロートで表示されているリアルタイムアラートをドラッグできるようにします。
- ・表示時間を指定：リアルタイムアラートの表示時間を指定できます。

項目個別の設定 任意

 実施する

表示メッセージ表示位置を項目個別に設定できます。この設定は任意です。

項目名	表示切替	エラー時の表示テキスト	表示位置	表示のタイミング
氏名	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF	<input checked="" type="radio"/> 標準設定を使用 <input type="radio"/> 個別に設定 ※エラー時のテキストを個々に設定できます。	<input checked="" type="radio"/> 入力項目の上側 <input type="radio"/> 入力項目の右側	<input checked="" type="radio"/> 入力中 <input type="radio"/> 入力完了時 <input type="radio"/> 常時
フリガナ	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF	<input checked="" type="radio"/> 標準設定を使用 <input type="radio"/> 個別に設定 ※エラー時のテキストを個々に設定できます。	<input checked="" type="radio"/> 入力項目の上側 <input type="radio"/> 入力項目の右側	<input checked="" type="radio"/> 入力中 <input type="radio"/> 入力完了時 <input type="radio"/> 常時
郵便番号	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF	<input checked="" type="radio"/> 標準設定を使用 <input type="radio"/> 個別に設定 ※エラー時のテキストを個々に設定できます。	<input checked="" type="radio"/> 入力項目の上側 <input type="radio"/> 入力項目の右側	<input checked="" type="radio"/> 入力中 <input type="radio"/> 入力完了時 <input type="radio"/> 常時

項目個別の設定：実施するにチェックを入れることで項目個別に表示を変更することが可能です。

表示切り替え：項目別にリアルタイムアラートのON、OFFが変更できます。

エラー時の表示テキスト：項目専用のエラーメッセージを設定できます。

表示位置：項目に対しての表示位置を変更できます。

表示のタイミング

- ・入力中：項目にフォーカスがあったときに表示します。
- ・入力完了時：項目からフォーカスを外したタイミングで表示します。
- ・常時：項目にフォーカスしたタイミングで表示され、以降エラーが解消されるまで表示され続けます。

エラー時背景色設定

設定所要時間：約5分

エラーが存在する状態で背景色を表示します。

背景色反映 任意 フォーム流入時

項目個別の設定

項目名	背景色	<input type="checkbox"/> エラー解消時背景色	色付けの階層	優先度・高
氏名	<input type="text" value="#FFF"/>	<input type="checkbox"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>
フリガナ	<input type="text" value="#FFF"/>	<input type="checkbox"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>
郵便番号	<input type="text" value="#FFF"/>	<input type="checkbox"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>

エラー時の背景色を設定いたします。

背景色反映：チェックを入れることでフォームに移動してきた際に背景色を適用します。

背景色：エラー時の背景色を設定できます。

エラー解消時背景色：エラーではない項目に色付けを行います。

色付けの階層：項目の色付け階層を変更できます。

枠に色を付けたい場合やラジオボタンの項目の時に利用します。

優先度・高：チェックすることでCSSに! Importantを付与します。

エラー時背景色設定

エラーが存在する状態で背景色を表示します。

背景色反映 任意 フォーム流入時

項目個別の設定

項目名	背景色	<input checked="" type="checkbox"/> エラー解消時背景色	色付けの階層	優先度・高
氏名	<input type="text" value="#FFCFCF"/>	<input type="text" value="#BDFFCB"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>
フリガナ	<input type="text" value="#FFF"/>	<input type="text" value="#FFF"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>
郵便番号	<input type="text" value="#FFF"/>	<input type="text" value="#FFF"/>	項目に色付け ▼	<input type="checkbox"/>

エラー時背景色の色の利用例です。

背景色は【#FFCFCF】

エラー解消時は【#BDFFCB】をおすすめいたします。

メアドサジェスト

メールアドレス入力時によく使われるドメイン（@マーク以下）をサジェスト表示します。

設定所要時間：約1分

メアドサジェストする項目 **必須**

ドメインのサジェスト機能を利用する項目をお選び下さい。

- 氏名
- フリガナ
- 郵便番号
- 市区町村以降
- メールアドレス
- お電話番号
- お問い合わせ

対象端末 **任意**

- PCのみ
- すべての端末

表示メッセージ **任意**

サジェスト時に表示されるメッセージの文言を指定できます。空欄の場合はメッセージは表示されません。

例) もしかして…

メアドサジェストを表示する項目を選択します。

表示メッセージ：サジェスト表示時に文言を表示することが可能です。

スマホキーボード変換

設定所要時間：約1分

項目のtype属性を変更することで、入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を切り替えます

対象端末 任意 SPにのみ適用

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	元のtype属性	キーボードの種類 (type属性)
氏名	text	<input checked="" type="radio"/> 変換しない <input type="radio"/> tel <input type="radio"/> number <input type="radio"/> email <input type="radio"/> url
フリガナ	text	<input checked="" type="radio"/> 変換しない <input type="radio"/> tel <input type="radio"/> number <input type="radio"/> email <input type="radio"/> url
郵便番号	text	<input checked="" type="radio"/> 変換しない <input type="radio"/> tel <input type="radio"/> number <input type="radio"/> email <input type="radio"/> url
市区町村以降	text	<input checked="" type="radio"/> 変換しない <input type="radio"/> tel <input type="radio"/> number <input type="radio"/> email <input type="radio"/> url

スマホキーボード変換です。

郵便番号や電話番号はtel、メールアドレスはemailに設定することで、キーボードを自動で変換します。ただしPCで変換する場合CSSが崩れる可能性があります。

必須項目の動作をご確認ください

必須 氏名

テスト 太郎

必須項目に入力の上、送信ボタンを押して下さい。
入力が必要な項目は、残り6件です。

必須 フリガナ

テスト タロウ

必須 郵便番号

例)

必須 住所（都道府県）

▼ 選択してください ▼

必須 住所（市区町村以降）

例)

必須 メールアドレス

例) example@gorilla-efo.com

必須 お電話番号

例)

設定を適用した場合の表示例です。

フォーム基本情報

<https://gorilla-efo.com/taiken/> 

種別: その他
ページ数: 2

 タグの確認

 フォーム基本情報を編集

 設定履歴の確認

タグの確認

1. テスト環境用タグ

テスト環境（開発環境）がある場合、テスト環境用のタグを設置して動作を確認することができます。
このステップはスキップ可能ですが、本番環境でEFOを安全に動作させるために、この検証を推奨しております。

 テスト環境用タグを表示

2. 本番環境用タグ

プレビューおよびテスト環境で動作が問題ない場合、本番環境にタグを設置してください。
タグ設置後、ステータス変更・本番公開を押下いただきますと設定完了となります。

 本番環境用タグを表示

タグの発行方法です。
設定ダッシュボードの右下、タグの確認をクリックするとタグを出力できるページへ移動します。
貴社の環境にあったタグを表示してください。

8. タグの発行

テスト環境用タグ

</body>タグの直前に貼り付けることを推奨します。

入力画面1

```
<script src="//staging.gorilla-efo.com/js/efo.217_test.js" type="text/javascript"></script>
```

閉じる

本番環境用タグ

</body>タグの直前に貼り付けることを推奨します。

入力画面1

```
<script src="//staging.gorilla-efo.com/js/efo.217.js" type="text/javascript"></script>
```

完了画面

```
<script src="//staging.gorilla-efo.com/js/efo.193.last.js" type="text/javascript"></script>
```

完了画面タグはコンバージョン値の取得に使用します。

完了画面にご設置ください。正しく設置されていない場合、コンバージョン値の取得は行われません。

閉じる

タグの表示例です。

テスト環境用タグでは、機能の動作テストのみを行うため、完了画面用のタグは表示されません。
また、フォーム作成の際に入力支援機能をOFFで登録した場合も同様です。

完了画面タグはレポートの取得も行うため、完了画面用タグが表示されます。

サイト: テストサイト
 テストフォーム

入力画面1 2019/02/21 14:40

入力判定条件 必須: 9項目 / 任意 1項目 / 必須オプション 0項目
[項目一覧を表示 ▼](#) 条件登録

稼働中

<input checked="" type="checkbox"/> ガイドナビゲーション	<input checked="" type="checkbox"/> 住所自動入力
<input checked="" type="checkbox"/> ふりがな自動入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力モード自動変換
<input checked="" type="checkbox"/> 半角・全角自動変換	<input checked="" type="checkbox"/> リアルタイムアラート
<input checked="" type="checkbox"/> エラー時背景色	<input checked="" type="checkbox"/> メアドサジェスト
<input checked="" type="checkbox"/> スマホキーボード変換	

プレビュー

入力支援機能

サブミットブロック	離脱ブロック
初期項目フォーカス	入力形式事前指示
入力成功サイン	入力時背景色
初期表示文言	送信ボタンデザイン

利用機能選択

項目の変更 ソース再取り込み

ステータス

⚙️ 設定中

入力支援機能 OFF ▼

ログ取得機能 停止 ▼

ステータスの更新

本番更新

画面	最終更新日時	操作
入力画面1	未公開	本番更新

本番環境用タグを有効にするために、ステータスの変更と本番更新の作業が必要になります。

ステータス

☁ 設定完了

入力支援機能 ON ▼

ログ取得機能 取得中 ▼

ステータスの更新

本番更新

画面	最終更新日時	操作
入力画面1	2019-02-22 13:18:47	本番更新

ステータス

入力支援機能：EFO機能のON、OFFが可能です。
ログ取得機能：ログを取得するかの変更が可能です。

本番更新：現在のEFOの設定を本番環境タグに反映するボタンです。
機能に変更がない場合は押すことができません。

初回EFOを動作させる場合は、【入力支援機能】および【ログ取得機能】をONおよび取得中に変更、本番更新ボタンを押すことでEFO機能が動作し始めます。

エフ・コード

GORILLA-EFOサポート窓口

03-6272-8991

gorilla-efo@f-code.co.jp